|  |
| --- |
| 店舗№ |
|  |

（様式３－２Ａ非認証店）

**申請する店舗（小値賀町内のみ）の情報**

**【開店１年未満の非認証店舗用】**

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名  または個人事業主名 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | | | 許可番号 | | 長崎県指令 | | | |
| 店舗名 |  | | | | | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 第 |  |  |  |  |  | 号 | | | | |
| 店舗  所在地 | 〒　　　-  小値賀町 | | | | | 店舗の種類  許可証に記載の「種別」または「業種細分名」 | | |  | | |
| 認証店  （□に✔） | □非認証店 | | | | | | 認証番号  (認証店のみ) | | |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  | | | |
| 営業時間 | 通常時 | :　　～　　: |  | 要　請  期間中 | :　　～　　: | | | | | 全期間休業  （□に✔） | □ |
| 備考 | ※令和４年２月１４日（月）から同年３月６日（日）までの間、全ての期間において営業時間の短縮（休業含む）・酒類提供の終日自粛に取り組んでいただいた場合のみ支給対象となります。 | | | | | | | | | | |
| 店舗ごとの支給額計算　**※該当する計算方法の□に✔を付けてください。** | | | | | | | | | | | |
| ◎中小企業（個人事業主も含む）の場合  **□Ａ．開店日～本年２月１３日における１日あたりの売上高が７万５，０００円以下**  （飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）の**添付は不要**です）  　　→１日あたりの支給単価は、３万円  　　→店舗の支給額　６３万円 （３万円 × ２１日）  **□Ｂ．開店日～本年２月１３日における１日あたりの売上高が７万５，０００円超２５万円以下**  　（飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を**添付**してください）  （１）開店日～本年２月１３日における１日あたりの売上高を算定  ・開店日～本年２月１３日の売上高合計　（Ａ）　　,　　　,　　　円  ・開店日～本年２月１３日の日数（歴日数） （Ｂ）　　　日  ・（Ａ）÷（Ｂ） ＝ （Ｃ）　　,　　　,　　　円 (１円未満の端数は切り上げ)  （２）１日あたりの支給単価を決定 （１日あたりの売上高の４割）  ・（Ｃ）× ０.４ ＝　（Ｄ）　　,　　　,０００円 (千円未満の端数は切り上げ)  （３）店舗の支給額  ・（Ｄ）× ２１日 ＝　　　,　　　,０００円　　　　　　　　　　　　　　　　　（裏面あり）  **□Ｃ．開店日～本年２月１３日における１日あたりの売上高が２５万円超**  （飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を**添付**してください）  （１）開店日～本年２月１３日における１日あたりの売上高を算定  ・開店日～本年２月１３日の売上高合計　（Ａ）　　,　　　,　　　円  　・開店日～本年２月１３日の日数（歴日数）（Ｂ）　　　日  　・（Ａ）÷（Ｂ）＝（Ｃ）　　,　　　,　　　円 (１円未満の端数は切り上げ)  （２）１日あたりの支給単価を決定  ・（Ｃ）が ２５０,０００円超　→１日あたりの支給単価は、１００,０００円  （３）店舗の支給額  　　→　２１０万円 （１０万円 × ２１日）  ◎大企業の場合　※中小企業（個人事業主も含む）も選択できます。  **□Ｄ．開店日～２月１３日との比較による本年２月～３月の１日あたりの売上高減少額から算出**  　（飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を**添付**してください）  （１）開店日～２月１３日の１日あたりの売上高を算定  ・開店日～２月１３日の売上高合計　（Ａ）　　，　　，　　円  ・開店日～本年２月１３日の日数（歴日数） （Ｂ）　　　日  ・（Ａ）÷（Ｂ）＝（Ｃ）　　,　　　円 (１円未満の端数は切り上げ)  （２）本年２月～３月の１日あたりの売上高を算定  ・本年の２月＋３月の売上高合計　（Ｄ）　　，　　，　　円  　　・（Ｆ）÷ ５９日 ＝　（Ｅ）　　，　　円　(１円未満の端数は切り上げ)  （３）１日あたりの減少額を算定  　　・開店日～２月１３日の１日あたりの売上高 （Ｃ）　　,　　　円  ・本年２月～３月の１日あたりの売上高 （Ｅ）　　，　　円  ・（Ｃ）－（Ｅ）＝ （Ｆ）　　，　　円 (１円未満の端数は切り上げ)  （４）１日あたりの支給単価を決定  ・（Ｆ）× ０.４ ＝（Ｇ）　　,０００円　(千円未満の端数は切り上げ)  　　・（Ｇ）と２０万円のうち、いずれか低い金額　（Ｈ）　　,０００円  （５）店舗の支給額  　　・（Ｈ）× ２１日 ＝ 　　,　　,０００円  （裏面あり） | | | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事務局使用欄 | | | | | | | | | | |
| 区分 | １日あたりの支給単価 | | | | | | | | | |
| Ａ　Ｂ　Ｃ　Ｄ |  | **,** |  |  |  | **,** | **０** | **０** | **０** | **円** |
| 店舗の支給額 | | | | | | | | | |
|  | **,** |  |  |  | **,** | **０** | **０** | **０** | **円** |